

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

試料・情報の 利用目的及び 利用方法	研究の名称 Dual-energy CT を用いた慢性肝障害評価の臨床的有用性の検討
	研究の対象 2021年1月～2023年3月に浜松医科大学および福井大学で慢性肝障害と診断され、腹部造影CT検査を受けられた方、100名
	研究の目的 慢性肝障害と診断された患者さんは、腫瘍の発生や機能障害の発症を予測するために、定期的に肝臓の状態を正確に把握する必要があります。しかし、現在の組織を採取するという手法は侵襲的で合併症も伴います。非侵襲的に、繰り返しこれを把握できる検査が必要です。近年の画像診断機器の技術の進歩によって、この評価ができる可能性がでてきましたが、その正確性を検証する必要があります。この研究では、慢性肝障害と診断された患者さんのCT検査画像を解析し、採血データや組織学的所見とあわせて、非侵襲的に肝臓の状態を正確に把握できるかどうかを検証することを目的とします。
	研究の期間 研究機関の長による実施許可日から2028年3月まで
	この研究では外部へ試料・情報を提供しません。
利用し、又は 提供する試 料・情報の項目	研究に使用する試料・情報 情報：年齢、性別、病歴、治療歴及び治療による腫瘍サイズの変化、採血データ、病理所見、画像データ、カルテ番号等
利用する者	機関名および責任者名

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

<p>の範囲</p>	<p>浜松医科大学 尾崎 公美 既存情報の提供のみの機関 福井大学 大谷 昂</p>
<p>試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称</p>	<p>浜松医科大学 放射線診断学講座 尾崎 公美</p>
<p>試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止(受付方法含む)</p>	<p>あなたの試料または情報を研究に使用することや、他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、以下 問い合わせ先 をご確認ください。</p>
<p>資料の入手または閲覧</p>	<p>この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。</p>
<p>情報の開示</p>	<p>あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。</p> <p>また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。</p>
<p>問い合わせ先</p>	<p>〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学</p> <p>部署名： 放射線診断学講座</p> <p>担当者： 尾崎 公美</p> <p>TEL： 053-435-2111</p> <p>E-mail： ozaki@hama-med.ac.jp</p>